概要版

MINATO VISION / Toward the 2040s

ＭＩＮＡＴＯビジョン（素案）



2040年代の港区の将来像

「歴史と未来」「都会と自然」「地域と世界」が交差し、一人ひとりが自分らしく、幸せに暮らせるまち

区民の皆さんとともに描いた、港区の将来像

人口減少・超高齢社会や地域コミュニティの衰退、自然災害などの課題を乗り越え、明るい未来へ進むために、2040年代を見据え、たくさんの区民の皆さんと一緒に、希望ある港区の姿を描きました。

全区民アンケート	みなと子ども会議	オンライン ディスカッション	区民等意識調査		タウンフォーラム	コ・デザイン会議
19,905人の回答	**19人が参加**	**61件のコメント**	**在住676件 在勤・在学400件**	➡	**97人が参加**	**有識者等11人**
理想とする将来の港区の姿を募集	小・中・高校生が未来のまちを考える	いつでも、どこからでも意見を投稿	区の現状に対する満足度などを調査		ワークショップを通じて将来像を描く	区長とともに港区の将来を議論

1 未来への道しるべ　ＭＩＮＡＴＯビジョン

港区の未来を導く総合計画。その策定の目的と役割、基本となる考え方をひもときます。

位置付け：港区の最上位の総合計画

区民等と共有する将来像と、その実現に向けた
政策・施策の方向性を示します。

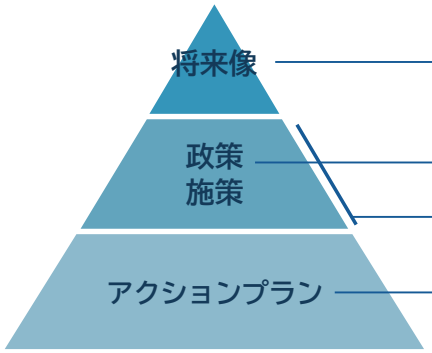
目標年次：2040年代を見据える

将来像・政策は長期的な継承を基本に、施策等は
社会の変化に応じて見直し。アクションプランは4年間

計画をまとめ、将来像から事業までつなぐ

基本構想、基本計画、実施計画を統合
各分野の計画とも連動させ、一貫した区政運営につなげます。

MINATOビジョン



将来像
対話を通じて描いた、2040年代の港区がめざす姿
区民等と共有する、まちづくりの共通の目標

政策・施策
政策は将来像の実現への基本的な方向性
施策は政策を実現するための具体的な方向性

リーディングプロジェクト
複数分野の政策・施策を連動させ、将来像の実現を先導

アクションプラン
4年間の財政計画と計画事業(年次計画・事業費)

2 未来を考えるために「今」の港区を知る

人や文化、水辺、緑、産業。港区の魅力や強みを見つめ直し、
未来を考える手がかりを整理します。

港区



芝・麻布・赤坂・高輪・芝浦港南

港区は台地と低地、東京湾に面する水辺を持つまち
5地区ごとの個性を生かしてまちづくりを進めます。
鉄道網と舟運が、人や地域をつなぎます。

人口
270,507 人
令和8（2026）年10月1日

面積
20.36 ㎢

外国人人口
23,972 人
令和8（2026）年10月1日
約11人に1人

区内の大使館
80 か国
令和8（2026）年10月1日
全国 1位

民営事業所数
41,049 事業所
令和3（2021）年6月／経済センサス
都内 1位

緑被率
22.6 %
令和3（2021）年6月
（順位：令和8（2026）年4月1日）
23区中 3位

3 明るい未来を切り開くために 2040年代を見据える

少子高齢化、技術革新、多様化する価値観
時代の潮流を捉えながら、港区の未来を展望します。

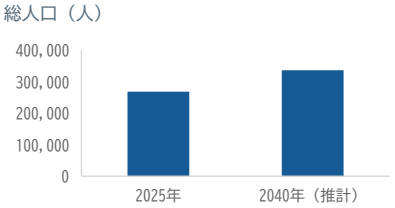
日本全体：人口減少・高齢化で社会構造が変わる

2040年の総人口は2020年比で約9割に。
高齢者が増え、生産年齢人口は減少します。

医療・介護需要が増大する一方、人手不足・税収減、
インフラ老朽化などの課題が顕在化

人口構造・社会環境の変化に着実に対応することが必要

港区：人口増加と、高齢者の比率上昇が同時に進む



2040年：約33万6千人

20・30歳代の転入超過が人口増の主因

高齢者1人に対する生産年齢人口は
2040年には約3.1人に低下する見通し

**日本全体の変化を見据えつつ、
港区の人口増加の特性を踏まえた政策の展開が不可欠**

4 将来像の実現に向けた政策

将来像の実現に向けて、2040年代への港区の道筋を政策・施策として示します。
政策1～7は分野別政策、政策8・9は分野別政策を支える政策です。

1 子ども・子育て

将来像 子どもたちとともに描く。
今を生きる子どもを未来へつなぐまち

政策1 子どもたちの今を守り、明るい未来をつくる

施策
① 子ども・若者一人ひとりの成長を支える
② 安心して子どもを生み育てられる環境をつくる
③ 子ども・若者や子育て家庭を地域で支える



ポイント
権利や意見を尊重する「こどもまんなか」の考え方のもと、生み育てたい希望から子ども・若者の成長・自立までを地域全体で支えます。

2 福祉・保健

将来像 孤立させない地域の輪をつくる。
お互いが支え合い、一人ひとり自分らしく暮らせる健康福祉先進都市

政策2 一人ひとり寄り添い、心豊かな暮らしを支える

施策
① お互いが支え合い、自分らしく暮らせるまちをつくる
② 地域の絆で誰もが自分らしく暮らせるまちを支える
③ 健やかで心豊かな生活を支援する
④ 健やかな生活の実現を経済的に支援する
⑤ その人らしい暮らしを地域と寄り添い、支える



ポイント
一人ひとりに寄り添う支援を基盤に、関係機関と連携して多様な福祉課題に対応し、誰もが自分らしく暮らし続けられる施策を推進します。

3 街づくり

将来像 “ひと”をまんなかに“港区ならでは”をつくる。
これまでを紡ぎ、未来へ駆ける心躍るまち

政策3 暮らしを支える舞台をデザインする

施策
① 良好な居住環境と国際ビジネス拠点が両立したまちを形成する
② 誰もが安心して健やかに住み続けられる良質な居住環境を形成する
③ 快適に移動し、歩いて回遊できる、人中心の交通環境を形成する
④ 緑と水に育まれた、人と自然が共生する魅力ある都市空間を形成する
⑤ 誇りと愛着に満ちた個性が光る街並みを形成する



ポイント
デジタル技術、脱炭素、自然共生の取組を一層進めるとともに、既存の都市資源を生かし、地域とともに街の価値を育て、持続させます。

4 環境・リサイクル

将来像 みんなの意識と行動が未来を変える。
自然が暮らしを彩るサステナブルシティ

政策4 自然と環境を次世代へつなぐ

施策
① 脱炭素社会の実現と気候変動への適応を進める
② 未来につなぐ循環型の都市をつくる
③ 良好で快適に暮らせる生活環境をつくる
④ 自然と生きものにやさしい都市環境をつくる
⑤ 環境に対する意識を高め行動を広げる



ポイント
脱炭素、循環経済、ネイチャーポジティブ、気候変動への適応を一体で進め、誰もが安全・安心して暮らせる持続可能で豊かなまちを未来へ引き継ぎます。

5 防災・危機管理

将来像 今と未来を守るために備える。
住民同士が支え合う防災・危機管理モデルシティ

政策5 「備え」と「支え合い」による安全・安心を実現する

施策
① 備えを日常に定着させる
② 支え合いの力を広げる
③ 災害や危機に対応できる体制を整える
④ 「守り、守られる」犯罪に強いまちをつくる
⑤ 安全を支える基盤を強化する



ポイント
危機の多様化・複合化を見据え、日常の備えや支え合い、デジタル技術等を生かし、被害の防止・軽減から発生後まで切れ目なく暮らしを守ります。

6 産業・地域振興

将来像 文化と芸術がまちを織りなす。
人と企業が共創するグローバル・クリエイティブシティ

政策6 多様な主体との連携の輪を広げ、新たな魅力を創出する

施策
① 誰もが参加・活躍できる共生都市をつくる
② 文化的背景を尊重し合う地域社会を実現する
③ 多様な人と文化が共生する「文化のみなと」を育む
④ 中小企業の実情に応じた経営支援を推進する
⑤ にぎわいあふれる商店街の持続的な発展を支援する
⑥ 港区の魅力を生かした持続可能な都市観光を推進する



ポイント
イノベーションの進展を捉え、企業、大学、大使館、地域団体等の多様な力を結び付け、産業・観光・文化等の新たな価値を生み出します。

7 教育

将来像 今日までを大切に、明日を考え、未来へ進む。
学びの種が芽を出し、世界へ伸びていく教育都市

政策7 誰一人取り残すことなく、全ての人の学びを生涯にわたり支える

施策
① 他者を思いやり、自ら学び考え行動し、心豊かに生きる力を育む教育を推進する
② 誰もが学び、つながり、その成果を生かし合う生涯学習を推進する
③ 誰もが生涯を通じてスポーツを楽しみスポーツで元気になる環境づくりを推進する
④ 豊かな学びを支える図書館サービスを推進する
⑤ 一人ひとりが自分にあった学びを選び、安心して学び続けられる環境をつくる



ポイント
AI等の技術革新やグローバル化を見据え、一人ひとりが自ら学び、体を動かし、生涯にわたり成長や人とのつながりを実感できる施策を推進します。

8 人権・多様性

政策8 多様な価値観を尊重しながら誰もが平等に参画できる地域社会を実現する

施策
① 平和を尊重する想いを、未来を担う次世代へつなげる
② 人権が尊重され、性別等にかかわらず全ての人が参画できる社会を実現する



ポイント
価値観や生き方が一層多様化する社会を見据え、一人ひとりの人権と尊厳を基盤に、誰もが自分らしく選択し、地域社会に参画できるようにします。

9 行政経営

政策9 限られた経営資源を最大限に生かし、持続可能な行政経営を実現する

施策
① 社会変化への迅速な対応と政策形成を推進する
② 持続可能な財政運営と公共施設管理を推進する
③ 行政ＤＸと開かれた信頼される区政を推進する
④ 全国各地域・企業等とともに、地域課題の解決と新たな価値創出を推進する
⑤ 人材確保･育成と働きやすい職場環境を推進する



ポイント
限られた経営資源を最大限に生かし、AIやデータを活用するとともに、区民、企業、全国各地域などの多様な力を結び付け、新たな価値を創出します。

5 社会課題の解決を先導する取組「リーディングプロジェクト」

2040年代の社会課題を見据え、未来を切り開くために分野を横断して取り組むプロジェクトを示します。

1 少子化対策

誰もが希望する人数の
子どもを生み育てられる
環境を整え、安心して
暮らせる港区をめざす。

妊娠・出産、住宅の支援
子育てと仕事の両立
地域の支え合い・担い手育成

2 人口変動対策

人口増加や将来需要に
先手を打ち、地域に応じた
サービスを整え、安心して
住み続けられるまちへ。

区有施設・用地の戦略的活用
介護予防・社会参加の促進
マンションの実態把握と支援

3 災害・危機対策

自然災害や感染症、
社会経済の変化に備え、
命と暮らしを守る、
強くしなやかな港区へ。

災害に強い住宅・都市基盤
医療連携と要配慮者支援
地域・産業の危機対応力向上

4 水辺にぎわい・魅力向上

水辺とまち、人をつなぎ、
官民の連携でにぎわいと
魅力を生み出す、
水辺に向いたまちへ。

官民イベント・舟運の充実
水辺に開かれた空間・景観
水環境の保全と意識向上

5 DX推進

スマートフォンなどで
必要な支援につながる、
便利で安全・安心な、
人にやさしい
デジタル区役所をめざす。

申請・相談へのアクセス改善
AIによる案内・情報提供
利用支援と個人情報の保護

6 着実な実行を支える計画事業「アクションプラン」

今後4年間の財政計画と計画事業を示し、
描いた未来を着実な実行につなげます。

令和9（2027）～令和12（2030）年度の4年間

財政計画
1兆170億円
4年間の財政見通し

計画事業
35事業・1,400億円
年次計画に基づき実施

計画事業の例
学童クラブの整備
小規模多機能型居宅介護施設の整備
水辺の散歩道の整備

7 ＭＩＮＡＴＯビジョンを未来へつなぐ

対話から生まれた将来像を道しるべに、一人ひとりの暮らしと幸せを区政の基本に。
社会の変化を捉えながら、MINATOビジョンを未来へつなぎます。

将来像を道しるべに

現行基本構想の「人間性の尊重」「自立した地方自治」「都心区としての責任」の３つの理念を継承し、一人ひとりが自分らしく、幸せに暮らせるまちをめざします。

歩みを確かめ、次につなげる

政策評価・事務事業評価と区民意識調査で、
取組の成果や区民の幸せの実感を確かめ、
施策や事業の見直しに生かします。

変化とともに進化させる

社会情勢や区民ニーズの変化に応じて、施策やアクションプランを見直し、長くめざす方向を大切にしながら、今、必要なことに柔軟に応えます。

港区らしさを生かして未来へ

区民の声を基に自ら判断・行動。企業・大学・大使館等の力を結び、東京・全国・世界と知恵や力を生かし合い、より良い未来へつなぎます。

多様な力を港区の力に変え、港区に関わるすべての人々とともに、港区らしい未来へ。